

ポータブルアナログ式汎用一体型 X 線診断装置

1. 概要

人体を透過した X 線の蛍光作用、写真作用又は電離作用を利用して人体画像情報を提供することを目的とする。小動物の撮影も可能。

2. 特性

製品名：TRB9020H（ミカサ）

- 管電圧：40kV～90kV（2kV ステップ）
- 管電流：10mA、15mA、20mA（kV 値により自動設定）
- 撮影時間：0.01sec～1sec
- 管電流時間積：0.1mAs～20mAs
- 焦点の呼び：0.8mm
- 最大負荷定格：1.35kW



3. 設置場所

医療照射準備室

4. 提出書類

- 共同利用の所外の研究者が使用する場合。以下の書類の電子申請が必要

1. 放射線業務従事者証明書（X線発生装置等の利用に必要な教育の受講が必要*）
（年度毎に使用開始時まで1回提出）
2. 管理区域立入願（使用毎に毎回提出）

上記の書類を提出し、保健物理室から線量計を借りだして照射実験を実施すること。

*エックス線作業主任者は免状の写しの提出で教育の受講は免除。

5. 装置担当者、連絡先

鈴木 実（2390）